

鶏鳴小学校区 地域づくり計画書



白嶽より浅茅湾を望む

提供 一般社団法人 対馬観光物産協会

平成27年9月策定

も く じ

1. はじめに	1
2. 鶏鳴小学校区の現状	3
(1) 地域の概況	3
(2) 地区別人口	6
(3) 社会資本の整備状況及び地域資源の現状	8
(4) 地区の活動状況	10
3. 地区の課題、問題点	12
4. 地域づくり計画	15
(1) 地域づくりのテーマ	15
(2) 地域課題に対する地区別取組方針	15
(3) 地区の課題と取組事業	18
5. 終わりに	22

(資料)

- 計画策定までの取組経過
- 取組事業計画位置図

1. はじめに

鶏鳴の地名は神功皇后（じんぐうこうごう）伝説からきており「神功皇后が新羅国を征伐した後、対馬に立ち寄り黒瀬の城嶽（じょうだけ）に登り、四方を眺めた際、遠方から鶏の鳴き声が聞こえて人家の場所を知り、その場所を訪れた際に鶏知（けち）と名付けた」というものであった。当時の校長がこの故事の「鶏が鳴く」という部分から「鶏鳴」という校名を考案・申請をし、翌1897年（明治30）に「鶏鳴尋常小学校」への改称が実現したとあります。（美津島町誌）



現在の対馬市立鶏鳴小学校

鶏鳴小校区は雞知地区と根緒・洲藻・箕形・吹崎・竹敷・黒瀬・昼ヶ浦地区からなる広範囲な地区の集まりです。その中で雞知地区は焼松・上の町第1・上の町第2・中の町・日向・本町・住吉・日の出・宮の下・瀬原第1・瀬原第2・樽ヶ浜・大浜・高浜・西高浜の行政区に分かれ、校区内の人口に占める雞知地区の比率は79%となっています。

かつて、旧美津島町役場（現美津島行政サービスセンター）近辺は、旧美津島町の行政・商業の中心地として栄えてきました。その他の浅茅湾に面する地区は海面漁業に、東海岸の地区はイカ漁・延縄など近海漁業に多くの地域住民が従事して活気があふれていましたが、海面漁業は漁場環境の変化による品質の低下や価格の低迷など、近海漁業は資源の枯渇や魚価の低迷に追い打ちをかけるように燃油の高騰などによる経営環境の悪化で後継者が育たず、若者たちは働き場を求めて、島外へと流出していきました。そのため、地区には生産年齢層が少なく、高齢者の比率が高い地区があります。

一方、雞知市街地の国道沿いには大型のショッピングセンターなど昼間流動人口が大きな商業施設があり、住環境の利便性を求め、島内からの転居異動により人口が増加している地区です。



国道沿いの大規模店舗群

校区内にはこのように人口が増加する地区と人口が減少する地区がありますが、全体として人口は減少し、少子高齢化により地域コミュニティが危機的な状況になる地区も予想される状況です。

全国的にも、少子高齢化・人口減少による国内総生産・販売の縮小等による経済の停滞・縮小で財源の伸び悩みが予想され、厳しさを増す財政状況の中で福祉や医療をはじめとして、道路など公共施設の維持補修等のため、さらに市の負担も増大することも想像されます。

将来に向けて、地域で暮らす人々が抱える問題点や課題を把握するため各地区でのアンケートや次世代を担う中学生のアンケートを雞知中学校生徒を対象に実施しました。その中で、生活課題の解決方法として自分や家族でできることは自分や家族で「自助」、地域でできることは地域で「共助」、個人・家族や地域でできないことは公的制度で「公助」と分担し、生活に密着した地域の課題・地域コミュニティの再生に向け、今後の地区のあり方について、地域主体のまちづくりを実践していくことが重要であることを鑑みて、「地域づくり計画」を作成しました。



東海岸より雞知方向

2. 鶏鳴小学校区の現状

(1) 地域の概況

- 焼松及び旧雞知商店街地区（上の町第1・上の町第2・中の町・日向・本町・住吉・日の出・宮の下）

当地区は、主要地方道巖原豆酛美津島線が横断し雞知川を挟むように町並みが広がり、人口も集中した旧美津島町役場（現美津島行政サービスセンター）所在地であり、旧美津島町の中心地として栄えてきました。

主要地方道沿線には、商店が立ち並び、活気にあふれた通りでしたが、昭和52年の雞知バイパスの開通後、次第に人の流れが変わり、平成7年の瀬原地区への大型集合店舗の進出を機にその傾向は一段と加速し、雞知商店街の活気が衰退とともに地区のコミュニティも徐々に低下しています。

このような中で、旧暦9月13日に行なわれる住吉神社例大祭の折には、地区の垣根を越えた協力体制により、神幸式（しんこうしき）、奉納相撲、奉納演芸等の準備から運営まで、雞知地区住民が行なうという伝統は受け継がれています。

- 瀬原地区（瀬原第1・瀬原第2）

瀬原地区は、大規模な宅地開発やスーパーマーケットなどの大型商業施設の進出により、雞知地区の中でも人口集中が進んだ地区です。

また、地区内には、グリーンピア海浜公園、美津島総合公園（グリーンパーク）などの公園や美津島海水浴場などの市民の憩いの場となる施設や今年開院した長崎県対馬病院などの医療施設、湯多里ランドなどの保養施設、ケアハウスやデイサービスセンターなどの老人福祉施設など充実した新興住宅街です。

- 樽ヶ浜地区

樽ヶ浜地区は浅茅湾の地形を活かしてつくられた美津島町唯一の港湾である竹敷港湾の最深部に位置し、台風時は避難場所として多くの船が係留されます。

また、古くより雞知地区の海の玄関口であったことから、商店、食堂、宿屋などが立ち並ぶ港町として栄えていましたが、道路整備が進むとともに、自動車が普及したことなどに起因し、海路利用の減少により、かつての賑わいは影を潜めてしまいました。

しかしながら、最近では近隣地区への大型商業店舗の進出や空港、病院、公園などが近く、利便性が高いその立地条件から住宅軒数が徐々に増え、人口も増加傾向にあります。

- 高浜地区（大浜・高浜・西高浜）

高浜地区は、地区内を国道が走り、対馬の大型商業施設が集積する市街地と隣接するため、近年、商業施設進出や宅地開発により人口が増加傾向にある地域です。地域内には、ホテルもありますが、特徴的なのは美津島町高浜漁協の存在です。

通年、多角的な漁家経営が行われ、収入が安定しているため、他の漁業集落と比較しても後継者が育っている状況です。しかしながら、近年の魚価の低迷に追い打ちを掛ける燃油の高騰で経営が厳しくなっています。

区行事は行っていませんが住吉神社大祭の地区当番時には漁業者が中心となって行っています。

また、地区には国指定・史跡「根曾古墳群」（ねそこふんぐん）はじめ、県指定・史跡「サイノヤマ古墳」や県内唯一の前方後方墳「出居塚古墳」（でいづかこふん）があります。

○ 根緒地区

根緒地区は、雞知地区の南に位置し、旧厳原町に隣接する地区で、以前より地域の結びつきは強く、地区のコミュニティは形成されていますが、高齢化と一人世帯の増加により、地区行事の取組が困難になってきている状況です。

○ 洲藻地区

洲藻地区の名は、豊かな台地に定住し巢に住む里「巢住」（すもう）から由来しているといわれ、美津島町を代表する農業地帯です。また、当地区は国指定の天然記念物「洲藻白嶽原始林」の麓にあり、水と農地に恵まれた自然豊かな集落で、白嶽を霊峰として崇め、古来よりこれまで大切に守り続けられてきています。

近年では、白嶽登山を目的とした外国人観光客も増えていますが、ゴミの不法投棄や自然破壊など環境関係の問題も増加してきています。

○ 箕形地区

箕形地区は、白嶽などの山の麓にあり、北側は浅茅湾に面した山と海に囲まれた地区です。複雑な入江を持つ浅茅湾は穏やかで、地区内にシーカヤックの体験施設があります。

校区の中心地である雞知から西に8 km程度の位置にあり、道路改良も進んで交通の便には恵まれています。バス等の公共交通が不十分で自家用車利用が出来ない児童や高齢者などの利便性は低い状況です。

○ 吹崎地区

吹崎地区は、雞知市街地から西に10 kmの距離に位置し、主な産業は、農業と漁業の半農半漁ですが、いずれも零細で収入もほとんどない自家消費のため、生産年齢層の人は地区外の職場に勤務している状況です。

地区内の人口も50名弱で、高齢化率が40%を超え、後継者が居ない世帯がほとんどで地区自体の存続も危ぶまれる状況になっています。

○ 昼ヶ浦地区

昼ヶ浦地区は、雞知市街地から北西に約12 kmの距離に位置し、地区の北側は浅茅

湾に面した地区で、地区のほとんどの世帯が漁業に従事してします。

また、地区内には、1861年（文久元）にあったロシア帝国のポサドニック号占拠事件の石碑や、明治時代の砲台跡などの遺構があります。

○ 黒瀬地区

黒瀬地区は、浅茅湾内の南中央にある鋸割岩から続く洲藻湾の出口付近にあり、戸数25戸が一方所に寄りあった小さな地区で、雞知市街地からは北西に約7kmの距離に位置した地区です。

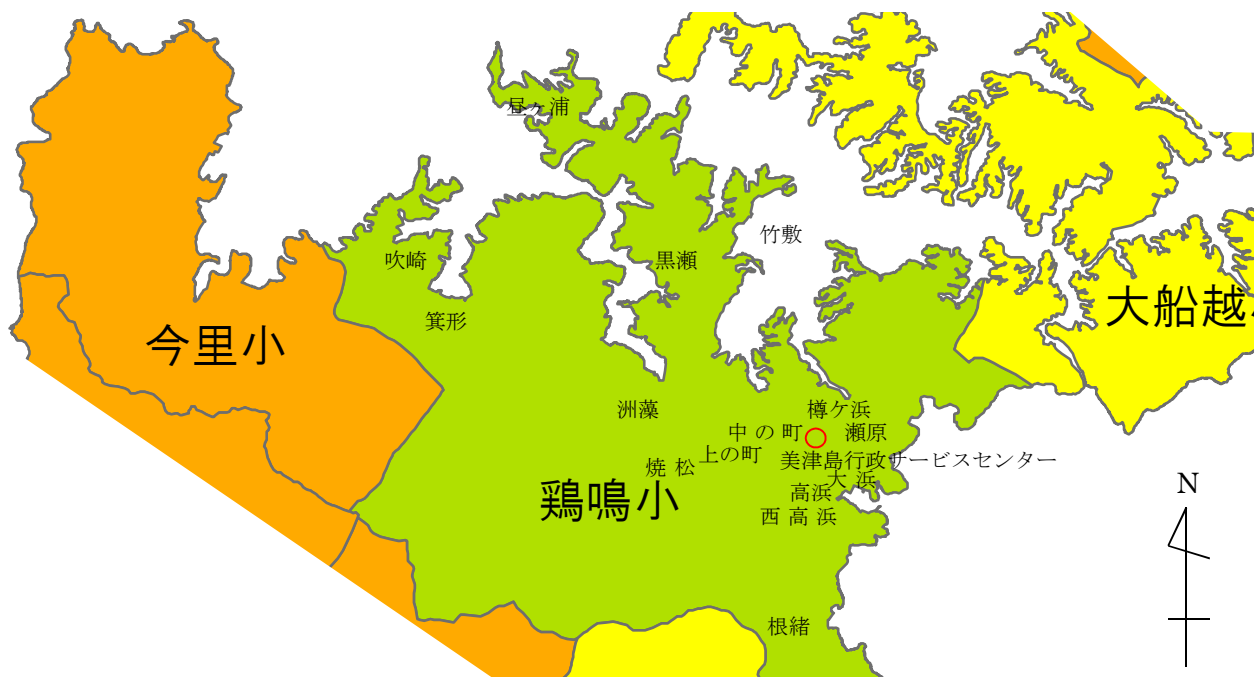
主な産業は貝類養殖などの漁業ですが、高齢化とともに従事者が減少しており、就業人口のほとんどは他地区に働きに出ているのが現状です。

また、地区には、重要文化財の「銅造如来坐像」をはじめ、地区の西対岸に国の特別史跡に指定されている「金田城跡」（かねだじょうあと）があり、歴史と自然豊かな地区です。

○ 竹敷地区

竹敷地区は、浅茅湾の最奥部に位置しており、対岸には島山島を望むことができます。明治期には大陸をにらむ日本海軍の重要基地が置かれ、海軍の艦船が出入りしていました。大正に入って海軍要港部は廃止されましたが、その後も港湾としての重要性は大きく、現在も海上自衛隊の対馬防備隊本部が置かれています。

地区内の産業は、穏やかな浅茅湾を利用した海面養殖業をはじめとした漁業が主で、その他、美津島町西海漁協や塩製造販売メーカーの対馬竹敷工場、造船所、さらに、近年増加してきた韓国人観光客向けの宿泊施設が3カ所あるなど、就業先もあり、校区内では比較的人口の多い地区です。



美津島行政サービスセンターの近隣には日向・本町・住吉・日の出・宮の下の行政区があります。

(2) 地区別人口 及び 将来人口推計

2014年(平成26)3月末、鶏鳴小校区の人口は4,718人、2009年(平成21)3月末人口(4,797人)に比べ1.65%の緩やかな減少にとどまっています。

世帯数では2014年3月末2,045世帯、2009年3月末(1,965世帯)より4%増加していることから核家族化が進んでいることが窺われます。

高齢化率(65歳以上の高齢者が人口に占める割合)は中の町、日向、本町、住吉、日の出、宮の下、根緒、洲藻、箕形、吹崎、黒瀬地区は30%を越え、中でも、中の町、日の出、宮の下、吹崎地区は40%を越え高齢化が進行しています。その中で、中の町地区は老人ホーム(59人)があることが高齢化率を高めた一因であります。

人口が増えている瀬原、樽ヶ浜、高浜、西高浜地区は高齢化率が10%台です。

鶏鳴小校区の高齢化率を見ると24.08%、対馬市の高齢化率29.45%(平成22年調査で4年間差、後年になるに従って高齢化率は高くなります。)に比較すると高齢化の進行が緩やかな校区となっています。

(平成26年3月末現在)

地区名	世帯数	人 口			65歳以上 人口	高齢化率
		男	女	計		
焼松	24	24	30	54	13	24.07%
上の町	345	357	419	776	166	21.39%
中の町	152	118	152	270	108	40.00%
日向	47	52	52	104	34	32.69%
本町	76	82	103	185	57	30.81%
住吉	16	16	20	36	12	33.33%
日の出	35	36	33	69	29	42.03%
宮の下	19	15	20	35	17	48.57%
瀬原	330	385	411	796	116	14.57%
樽ヶ浜	130	146	149	295	47	15.93%
大浜	103	144	122	266	79	29.70%
高浜	132	173	176	349	64	18.34%
西高浜	211	248	244	492	65	13.21%
根緒	120	128	151	279	102	36.56%
洲藻	65	80	91	171	52	30.41%
箕形	21	30	33	63	25	39.68%
吹崎	26	24	23	47	19	40.43%
昼ヶ浦	38	45	53	98	27	27.55%
黒瀬	25	29	30	59	22	37.29%
竹敷	130	138	136	274	82	29.93%
合計	2,045	2,271	2,448	4,718	1,136	24.08%

2010年（平成22）の国勢調査によると、鶏鳴小校区の人口は4,630人、2005年（平成17）の国勢調査（4,661人）に比べ0.67%で緩やかな減少にとどまっています。

将来人口推計では対馬市で人口の減少率の少ない校区となっているものの、2035年には2,875人（37.90%）に減少すると推計されています。

年齢3区分ごとにみると少年人口は261人（68.36%）に減少、生産年齢人口は1,377人（49.11%）に減少、老年人口は1,237人（12.55%）に増加となっています。

対馬市では2025年に老年人口が生産年齢人口を上回り、2030年に人口の半数以上が老年人口となる見込みですが、鶏鳴小校区では依然として生産年齢人口が上回った推計となっています。



(3) 社会資本の整備状況及び地域資源の現状

地域づくりに活用できそうな施設、歴史・文化資源を整理しました。

区 分	施 設 名
集会施設	美津島文化会館、高齢者コミュニティセンター、美津島自治コミュニティセンター、根緒離島体験施設、洲藻へき地保健福祉館、箕形集落センター、吹崎地区多目的集会施設、昼ヶ浦漁民センター、黒瀬住民センター、竹敷地区コミュニティセンター、高浜生活館
医療施設	長崎県対馬病院、対馬整形外科病院、竹村歯科医院、糸瀬歯科医院
福祉・介護施設	対馬市総合福祉保健センター、特別養護老人ホーム浅茅の丘、対馬老人ホーム、高齢者生活福祉センター・ピアハウス、ケアハウス対馬の杜、グループホーム真の大樹、グループホームやすらぎの里、デイサービスセンターしらたけ、雞知保育所、竹敷へき地保育所、美津島町地域子育て支援センター、放課後児童クラブ「学童保育けいめい」・「学童保育けいめい第2」、こどもデイサービスセンター、杉の木ホーム
教育施設	雞知中学校、鶏鳴小学校、鶏鳴幼稚園
文化施設	美津島文化会館（美津島地区公民館）
体育施設	美津島体育館、西地区体育館、美津島総合公園野球場・テニスコート、対馬市パークゴルフ場、美津島ゲートボール場、
商業施設	パル21、瀬原地区大規模店舗群、雞知商店街、高浜地区商業施設
官公庁・経済団体	美津島行政サービスセンター、対馬家畜保健衛生所、美津島交番、海上自衛隊対馬防備隊、高浜漁協、西海漁協、対馬市商工会、対馬農協雞知支所
金融機関	雞知郵便局、竹敷郵便局、十八銀行美津島出張所
観光・公園施設	美津島総合公園（グリーンパーク）、グリーンピア海浜公園、雞知ダム公園、美津島海水浴場、湯多里ランドつしま、真珠の湯温泉、対馬ふるさと伝承館、対馬グランドホテル、ホテル空港 INN
空港・港湾・漁港施設	対馬やまねこ空港、地方港湾竹敷港、高浜漁港、根緒漁港、西海漁港
史跡・文化財	（国指定）特別史跡「金田城跡」、重文「銅造如来坐像」、史跡「根曾古墳群」、天然記念物「洲藻白嶽原始林」 （県指定）有形「大吉戸神社の広鋒青銅矛」「かがり松鼻遺跡出土品」、史跡「出居塚古墳」「サイノヤマ古墳」
伝統的祭り・行事等	住吉神社大祭、恵比寿祭り、白嶽神社祭、いさり火山笠まつり



特別史跡「金田城跡」の石壁せきかき



県史跡「サイノヤマ古墳」／高浜



県史跡「出居塚古墳」出土の銅鍔どうすく／高浜



県史跡「サイノ山古墳」横穴式石室／高浜



国史跡「根曾古墳群」2号墳／子曾



芋崎砲台跡／昼ヶ浦

(4) 地区の活動状況

各地区の主な活動状況をまとめました。

地区名	地区の主な活動状況
焼松地区	自治会組織は存在するものの、人口、世帯数も少ないため、総会やその他集会等も行なわれず、区の決算も文書回覧による報告となっています。
上の町地区	<p>通常は、区の総会と年数回の班長会議が実施される程度で、議題も役員選出と年間行事予定の承認・報告等で済ましています。</p> <p>ただし、旧暦9月13日の住吉神社大祭では、中の町、日向地区と共同で、同祭の余興、神輿担ぎ等を隔年で担当することとなるため、余興担当の年は、地区の垣根を越えて、運営会議等も開催されています。</p> <p>また、育成会活動として、夏休み中のラジオ体操の実施、旧暦亥の月の11月「亥の子」を実施していますが、地区民が一度に集うような行事は行なわれておらず、コミュニティ意識が希薄な地域となっています。婦人会、老人クラブなども、雞知地区全体で構成されているので、特定の地区での活動は特筆すべきものは見当たりません。</p>
中の町地区	地区活動としては6月にクリーン作戦を実施しているだけで、地区単独の行事は他に活動を実施していません。
日向地区	中の町は平成26年度より区民交流ふれあいグラウンドゴルフ大会を実施しています。
住吉地区	
本町地区	3月に総会、6月にクリーン作戦を実施しているほか、育成会の活動は通年実施しています。
日の出地区	6月にクリーン作戦を実施していますが、地区単独の行事は特になく、児童生徒数もわずかであり、子供会の活動も実施されていない。
宮の下地区	<p>6月にクリーン作戦を実施していますが、地区単独の行事は特にありません。</p> <p>区長職も隣家からの順番のため総会も開催されない。これからの区長職については、高齢者世帯と寡婦世帯で区長職を担えないことから、若年世帯に早く順番が廻ってくるようになっています。</p>
瀬原地区	<p>地区コミュニティ醸成のため、瀬原子ども育成会活動の推進、高齢者の交流を深める地区独自の敬老会の取り組み、パークゴルフ大会など区民の交流レクリエーションを実施しています。</p> <p>また、人口が増え、住民同士のつながりが希薄化することで生じる犯罪の増加などを防ぐため、「カギかけんば!」「ひと声かけんば!」「見守りせんば!」を合い言葉に『犯罪なく3ば運動』を警察との協力の下、夜間パトロールなどの防犯活動に取り組んでいます。</p>

地 区 名	地区の主な活動状況
樽ヶ浜地区	<p>主な活動として年に一度、金比羅神社祭（前夜祭・本祭）を開催しており、祭りの前には区民総出による準備と清掃活動を実施しています。</p> <p>また、6月のクリーン作戦終了後には毎年地区交流会を開催しています。更に、子どもの数が多く、育成会活動も充実していますが、今後の少子化による活動の衰退が懸念されます。</p>
大浜地区 高浜地区 西高浜地区	<p>地区活動としては毎年6月にクリーン作戦を実施しているのみですが、住吉神社大祭の御輿担ぎ、次年度の余興当番には3地区が協力し祭りに参加しています。その他、地区内では恵比寿祭り、地神様の矢房神社祭を関係者で実施しています。</p> <p>また、育成会活動として、夏休み中のラジオ体操の実施、11月に「亥の子」を実施していますが、地区住民が一度に集うような行事は行なわれておらず、コミュニティ意識が希薄な地域となっています。</p>
根緒地区	<p>運動会と室内演芸会を隔年で秋に行っています。この行事は、「願ほどき」として始まりました。地区住民全員参加が原則で、行事が始まって約20年が経過しています。当初は運動会もたくさんの種目内容だったが、近年はグランドゴルフなど準備に時間がかからない競技になってきています。また、地区の120戸を4つの班に分け、毎週日曜日に交代で地区内の公園やトイレ等の掃除を行っています。</p>
洲藻地区	<p>次のとおり白嶽神社大祭を中心に地区住民全体で活動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 総会（全員） ・9月 中間決算報告（全員） ・3月 決算報告（全員） ・白嶽神社大祭 年3回 ・白嶽神社例祭 年2回
箕形地区	<p>6月にクリーン作戦で地区内の清掃を行なっています。</p> <p>また、7～8月には小中学生を対象に育成会事業を実施しているほか、老人クラブ行事を年に数回実施しています。</p>
吹崎地区	<p>3月に地区総会を実施するほか、6月に地区内の清掃の実施、10月に地区の天神神社大祭を実施しています。子どもが居ないため（18歳以下0名）、学校行事などの活動は行われていません。</p>
昼ヶ浦地区	<p>旧暦の3月10日と10月10日に金比羅祭りを行っている他、6月にクリーン作戦を実施しています。</p>
黒瀬地区	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦（6月） ・神社例祭（旧暦9月） ・観音様（旧暦2月） ・施餓鬼（8月） ・新嘗祭（旧暦10月） ・金比羅様春祭（旧暦3月）、総会（3月下旬）
竹敷地区	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦（6月第1日曜日） ・地蔵祭り（8月） ・山形神社祭典（旧暦9月） ・八幡神社祭り（旧暦6月・9月） ・秋季区民休日祭（9月第1日曜日）

3. 地区の課題、問題点

各地区で課題となっていることをまとめました。

地区名	課題・問題点
焼松・上の町地区	<ul style="list-style-type: none"> ○地域コミュニティを形成するイベント等が存在しないため、区民が互いに顔を合わす機会が少ない。(住民間のコミュニケーション不足)
中の町・日向・本町・住吉・日の出・宮の下地区	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者、独居世帯が多い(健康に不安を持つ方) ○野犬が多く、通学路等の徒歩での安全性を懸念している。 ○当地区では、小中学生の登校時にボランティアの住民が数名、横断歩道に立ち、交通安全を促進しているが、車のマナーが悪い。 ○雞知川の環境美化について、当地区は河川清掃等を実施していたが、清掃後のゴミ等処分の問題もあり、現在は実施していない。雞知川河川の環境問題に苦慮している。 ○イノシシが出没し、民家への安全性が懸念される。 ○総会、育成活動において地区集会所がないため、商工会、消防団格納庫を借用せざるえない状況にある。 ○商工会横の公園が整備、清掃されていない。 ○対馬唯一の酒造元である「河内酒造」をどのように活かしていくか。 ○宮の下地区では、高齢者世帯の一人世帯が8割を超えるため、緊急時の対応をどうすべきかが課題である。また、地区内のコミュニティが希薄で、葬儀等での協力も無い状態。 ○住吉、宮の下、日の出は人口、世帯数も少なく、地域活動に限界がきている。 ○本町、住吉、宮の下、日の出の雞知川沿いを中心とした市道は、危険箇所を中心に改修の必要がある。 ○中の町地区のバス停が設置されたが、老人等の利用を考慮した場合、待合所の設置が必要。
瀬原地区	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅街なので、人と人のふれあいが少なく、つながりも弱い。 ○人口が年々増えてきているのに住宅街の道路交通があまりよくない。 ○災害等が起きたときの対策があまりできていない。 ○子どもの遊び場が少ない。 ○ゴミのポイ捨てが多い。 ○窃盗などの犯罪率増加の懸念。

地 区 名	課 題・問 題 点
樽ヶ浜地区	<ul style="list-style-type: none"> ○グリーンピア樽ヶ浜線が開通したことにより、地区内の交通量が多くなり、歩行者（特に通学時）にとって危険な状況である。 ○市道雞知千馬ヶ原線は国道に通じる道路であることから、交通量が多く、車両速度も速いため、歩道が設置されていない本地区側は歩行者にとって危険な状況である。 ○廃船の放置や空き缶などのゴミの投げ捨て、河川等の堆積物、草が茂る場所などがあり、衛生上に加え景観的によくない。 ○公園遊具老朽化のため使用時の事故が懸念される。 ○現在は子どもの数が多く育成会活動も充実しているが、今後は減少傾向にあり、活動の衰退が懸念される。 ○海辺に面する道路・住宅において毎年、大潮時に冠水及び浸水の被害が出ている。また、旧公民館の裏山の木々伐採により、大雨時には大量の雨水が泥水となり住宅地に流れ込み、更に高潮時と重なることで冠水・浸水の被害が広がっている。
大浜・高浜・西高浜地区	<ul style="list-style-type: none"> ○近年、宅地開発や商業施設の進出等により、住環境の利便性から人口が増加傾向にあり、それに伴い住民間の付き合いが希薄になってきており、各種行事や会議への参加についても協力が少なくなっている。 ○安心して子供達が遊べる場所がないため公園が必要。 ○釣り客や車内飲食によるゴミ投棄の問題、地域内道路を通過するドライバーの交通マナーが悪い。 ○防犯灯を設置すべき場所がある。 ○見通しが悪く危険を感じる場所がある。
根緒地区	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館は平成13年に新築され、2年程前までは葬儀の料理作りなど、頻繁に活用されていたが、近年は高齢化に伴い、行事を実施するにも手が不足してきたため、利用が少なくなっている。 ○神事などについても、作法など理解している人が少なくなっており、継承の危機に瀕している。 ○一人暮らしが多くなっている。

地区名	課題・問題点
洲藻地区	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが安心して泳げる場所がない。 ○狭い道路を大型車が進入してくるなど、交通標識の設置が不十分。 ○集落の面積に対し、ゴミ箱の設置数が少ない。 ○集落内の市道が狭く大型観光バスが通れば地区住民が待機しておかなければならない。 ○防犯灯が適正な場所へ設置されていない。 ○観光客のマナーアップへの取組。
箕形地区	<ul style="list-style-type: none"> ○イノシシ、シカによる農作物の被害 ○市道の整備（箕形～加志 舗装されていない） ○県道の整備（洲藻～箕形 一部区間が狭い） ○地区内県道の安全運転 ○集会施設の老朽化 ○公園の整備
吹崎地区	<ul style="list-style-type: none"> ○住民の高齢化及び後継者の減少が重大な問題である。 ○山林（杉・ヒノキ）を保有しているものの搬出道路が無いいため、活用できない。 ○生活道路の幅員が狭小で自家用車の通行が不便である（特に三叉路の曲がり角）。また、地盤沈下により側溝の排水機能が低下している。 ○集落の後背地がイノシシ被害などにより崩落の危険性がある。 ○県道（箕形～吹崎～加志間）の早急な整備の実施が必要。 ○イノシシによる農作物の被害が多く対策が必要である。 ○自然景観や史跡などの地域資源もなく、観光客等訪れる者もなく地域の協働や地域力・地域の活気が低下している。
昼ヶ浦地区	<ul style="list-style-type: none"> ○公園のフェンスの設置（鹿ダニの防止）
黒瀬地区	<ul style="list-style-type: none"> ○生活基盤の整備 道路法面の崩土除去・防止対策、遊び場の設置など
竹敷地区	<ul style="list-style-type: none"> ○生活基盤の整備 県道竹敷雞知線の道路改良、側溝整備、崖崩れ・落石対策、防犯灯の整備、遊び場の設置、観光客のマナー向上、バス運行対策など ○自然環境保全 道路・海岸の環境対策 ○地域イベント スポーツ行事の実施

4. 地域づくり計画

(1) 地域づくりのテーマ

テーマ1 ふれあい♡はなしあい♡ゆずりあい♡

テーマ2 今から 一人から 心から

アンケートでは「街にゴミもなく道が整備された美しい環境に、子供からお年寄りまで、安心して安全に暮らせる街」を望まれる住民の方が多くいました。また、人口減少について、これ以上減少してほしくないと思う方も多くいました。

しかし、少子高齢化や働き場所を求め島外への流出によって人口の減少は止まらず街には活気がなくなり、ふれあう機会が徐々に少なくなって、地域コミュニティは希薄になってきました。

このような状態を私たちは望んではいません。私たち自身が変われば、小さな変化が起こります。そこで地域づくり計画にテーマを掲げました。

まず始めましょう（今から）。私たち自身から（ひとりから・心から）。

身近におられる方とコミュニケーション（ふれあい・はなしあい）しましょう。

思いやりをもって（ゆずりあい）接しましょう。

(2) 地域課題に対する地区別の取組方針

各地区における取組方針は次のとおりです。

地区名	取組方針
焼松・上の町地区	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア意識と地域コミュニティを醸成するため、その手段としてイベント等の開催に取り組みます。 ○流域地域と連携して雞知川を中心に憩いの空間の創造に努めます。
中の町・日向・本町・住吉・日の出・宮の下地区	<ul style="list-style-type: none"> ○子供からお年寄りまで、安心して暮らせる街を目指します。 ○市で実施する「特定健康受診」「ふれあい老人サロン」等推奨します。 ○雞知内他地区と連携を取りながら雞知川の環境改善に向けた要望活動に取り組みます。 ○野犬の捕獲を推進します。 ○交通マナー徹底の看板の設置を行います。 ○イノシシの捕獲・駆除を推進します。 ○集会施設の設置に取り組みます。 ○市と連携して清掃、遊具の点検等、公園の美化に努めます。

地 区 名	取 組 方 針
中の町・日向・本町・住吉・日の出・宮の下地区	<ul style="list-style-type: none"> ○河内酒造の酒蔵見学など観光スポットとしての活用と大型バスが駐車できる駐車場等の周辺整備に取り組みます。 ○本町、住吉、宮の下、日の出の地区内市道の整備を行います。 ○中の町地区のバス停の変更及び待合所の設置に取り組みます。
瀬原地区	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯意識を高めるため、夜間パトロールなどの防犯活動を行います。 ○住民同士が交流を深める事ができるような行事やイベントの取り組みを行います。 ○ゴミの落ちていない美しい街を目指し、道路沿い花壇の管理、ゴミ拾いなどの環境美化活動を行います。 ○区民に円滑に情報が提供できるよう区報等の発行・配布を行います。 ○集会施設や歩道の整備、防犯灯及び防火水槽の設置等に取り組み、住みよい環境づくりに努めます。
樽ヶ浜地区	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路や生活道の安全対策に配慮した歩道の設置や車輛取締の依頼など、通行者の安全を第一に考えた取り組みを行います。 ○見通しの悪い場所や道幅が狭い場所へのカーブミラー及び防犯灯の設置による地区内道路の安全性の向上を図ります。 ○遊具の補修など安全な遊び場を提供すると共に、公園を交流の場、憩いの場としての整備を行います。 ○ゴミステーションの適正数及び適正場所への設置、ゴミ出しのマナー（分別等）向上による地区内環境美化に努めます。 ○放置されている廃船の早期撤去による景観の保全を図ります。 ○実施時期、内容を検討し、子どもから高齢者まで誰でも参加できる簡易スポーツなどのレクを実施し、地区内の交流を深めます。 ○高潮や大雨による冠水・浸水被害の対策を強く要望し、区民に安心且つ安全な生活環境を提供する。
大浜・高浜・西高浜地区	<ul style="list-style-type: none"> ○地域内の安全安心な暮らしを守るため、防犯灯の設置や道路狭小区間の拡幅整備に取り組みます。 ○人と人の輪を広げ、仲の良いご近所をつくるため、憩いの場所となる公園の設置に取り組みます。 ○不法投棄の防止や交通のマナーアップに取り組みます。
根緒地区	<ul style="list-style-type: none"> ○結びつきを大切にし、健康で支え合い、やさしい地域をつくるため、運動会や室内演芸大会を実施して行きます。 ○伝統行事を地域住民で継承して行きます。 ○憩い・ふれあいの場である公園の清掃、整備を推進します。 ○美しい環境を守るため、不法投棄の防止に努めます。 ○河川の整備に取り組みます。

地 区 名	取 組 方 針
洲藻地区	<ul style="list-style-type: none"> ○河川の堆積土砂を取り除くなど河川の環境整備に取り組みます。 ○適正なゴミ箱の設置と補修並びにゴミの処分方法の確立に努めます。 ○大型車が通って事故が起きないように交通規制又は標識設置に取り組みます。 ○地区内道路の拡幅工事の整備に取り組みます。 ○防犯灯の適正箇所への設置を行います。
箕形地区	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統行事の継承に取り組みます。 ○市道・県道整備要望に取り組みます。(箕形～加志間) (洲藻～箕形間) ○地区内県道を通過するドライバーのマナー改善に取り組みます。 ○定期的な寄り合いの維持と合わせて集会施設の老朽化対策に取り組みます。 ○公園の整備に取り組みます。
吹崎地区	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の健康づくりや住民の交流を目的としたグランドゴルフ大会などの開催を計画します。 ○保有している杉やヒノキの活用を地場産業としていくため、地区一帯となって林道整備などに取り組みます。 ○生活道路の拡幅や災害を未然に防ぐため後背地の災害防止策などに取り組みます。 ○洪水などの被害を防ぐため、河川の砂利の除去及び清掃に取り組みます。 ○県道の改修に取り組みます。 ○イノシシの被害対策に取り組みます。
昼ヶ浦地区	<ul style="list-style-type: none"> ○公園内の除草作業を年数回実施しているが、子供達の安全な遊び場確保のため、地域ぐるみの取り組みを推進します。
黒瀬地区	<ul style="list-style-type: none"> ○地区内の生活基盤を整備するため、地域ぐるみで取り組み、住民の住み良い環境づくりを進めます。
竹敷地区	<ul style="list-style-type: none"> ○地区内の道路環境整備のため、道路の改善など人にやさしい道路施策の推進について、地域ぐるみで取り組みます。 ○不慮の災害に備え、必要な災害防止対策に積極的に取り組みます。 ○挨拶・声かけなど、地域ぐるみの防犯対策を強化します。 ○地域イベントの減少などにより、地域の触れ合う機会が少なくなっているため、区民の交流を目的としたスポーツ行事を実施します。

3) 地区の課題と取組事業

分野	対象地区	課題	対策（取組事業）	実施時期			実施主体	具体的な取組方法
				短期	中期	長期		
安心安全なまちづくり	瀬原	防災	防災計画の周知徹底	○			市・地区	避難場所、避難経路の明示
	竹敷・吹崎	防災	治山・急傾斜対策	○			県・市	崖崩れ・落石対策
	焼松・上の町・瀬原・竹敷	防災	防火水槽（消火栓）の設置		○		市	
	焼松・上の町	防災・防犯	危険個所の表示板設置	○			市・地区	
	焼松・上の町・宮の下・樽ヶ浜・瀬原・高浜・洲藻・箕形・竹敷	防犯	防犯灯の設置		○		市	
	焼松・上の町・樽ヶ浜	交通安全対策	カーブミラーの設置	○			公安委・市	
	焼松・上の町・日向・樽ヶ浜・高浜・洲藻・竹敷	交通安全対策	交通ルールの徹底		○		公安委・市・地区	看板の設置、広報活動、取締
	日の出	歩行者安全対策	横断歩道整備	○			公安委	横断歩道設置・位置等の見直し
	瀬原・樽ヶ浜・高浜	歩行者安全対策	歩道整備・維持補修	○			県・市	・未整備区間の歩道整備、トンネル内の防護柵整備（瀬原・高浜） ・グリーンピア樽ヶ浜線開設による交通量増加に伴う安全確保対策（樽ヶ浜）
	中の町	地域安全対策	野犬からの安全確保	○			県・市	野犬捕獲の実施
	中の町	交通安全対策	バス待合所の設置	○			市	高齢者のためのバス利用対策
	竹敷	交通安全対策	バス停位置の変更	○			市	高齢者のためのバス利用対策
	本町・住吉・宮の下・日の出	交通安全対策	市道の改修		○		市	地区内の市道の改修

分野	対象地区	課題	対策（取組事業）	実施時期			実施主体	具体的な取組方法
				短期	中期	長期		
	日向・箕形・吹崎・竹敷・昼ヶ浦	地域安全対策	有害鳥獣の被害対策	○			市	イノシシ・鹿の捕獲推進
	樽ヶ浜・吹崎	地域安全対策	高潮対策		○		県	床下浸水等被害の対策
生活基盤の整備	焼松・上の町・高浜・箕形・昼ヶ浦・竹敷	道路・交通	市道の維持補修		○		市・地区	樹木等の伐採も含む
	焼松・上の町・樽ヶ浜・瀬原・高浜・洲藻・箕形・吹崎	道路・交通	国県市道の改修		○		県・市	
	焼松・上の町	道路・交通	管理道路の維持補修		○		県・市・区	雞知川沿い道路の管理
	全地区	地域交通	循環バスの導入		○		市	対馬病院までの通院（送り迎え）
	焼松・上の町・箕形・吹崎・昼ヶ浦・竹敷	生活環境	地区内側溝改良事業	○			市・地区	側溝の改修・清掃
	焼松・上の町・本町・樽ヶ浜・高浜・箕形・竹敷	公園基盤整備	地区公園整備・維持管理	○			市・地区	公園の整備、清掃、遊具点検補修 空き地の有効活用による公園の整備
	本町・瀬原	地域コミュニティー	集会施設建設		○		市・地区	集会施設の建設
	高浜・箕形	地域コミュニティー	集会施設補修			○	市・地区	施設老朽化による補修維持
	焼松・上の町・樽ヶ浜・高浜・箕形・竹敷	環境衛生	空き缶・ごみの不法投棄防止	○			市・地区	啓発活動、定期的な回収
	瀬原・樽ヶ浜・洲藻	環境衛生	ゴミステーションの設置	○			市・地区	「わがまち元気創出」支援事業
	焼松・上の町	環境衛生	ペットの糞の適正処理	○			市・地区	啓発啓蒙（対象と方法）
	樽ヶ浜	環境保全	廃船の撤去	○			県	陸揚げ廃船及び湾内廃船の撤去

分野	対象地区	課題	対策（取組事業）	実施時期			実施主体	具体的な取組方法
				短期	中期	長期		
生活環境の保全	焼松・上の町・宮の下・住吉・瀬原・洲藻・吹崎・樽ヶ浜・根緒	環境保全	河川環境整備		○		県・市・地区	河川改修計画の協議、土砂除去、清掃
	昼ヶ浦・竹敷	環境保全	漂着ゴミ対策	○			国・県・市・地区	漂着ゴミ等の定期的な回収、啓発
	竹敷	環境保全	野焼き防止対策	○			市・地区	野焼き防止の啓発活動
	焼松・上の町	環境保全	雞知ダムの桜の保護	○			県・市民	剪定、除草作業等の実施
	焼松・上の町	環境保全	自衛隊射撃訓練の騒音		○		市・県	自衛隊への施設改善等の要請、訓練事前通知の徹底
	竹敷	環境保全	生活排水の水質浄化	○			市・地区	EM菌の活用促進、啓発活動
産業振興	住吉	観光産業の発展	河内酒造見学会の促進		○		市・県	観光客用の駐車場整備
	吹崎	地場産業の構築	林道整備により、人工林(杉・ヒノキ)の活用	○			市	林道の新設
地域イベント	雞知全区	生活文化	伝統文化の継承		○		地区	雞知住吉神社例大祭への積極的な参加
	焼松・上の町	生活文化	ホテル観賞会の実施		○		地区	雞知川のホテルの活用
	焼松・上の町	生活文化	桜まつりの実施		○		地区	雞知ダムの桜の活用
	中の町	地域交流	交流行事の実施	○			地区	区民交流グランドゴルフ大会開催
	瀬原	地域コミュニティ	地域まつりの実施		○		地区	
	樽ヶ浜	地域コミュニティ	地区行事の実施	○			地区	区民全世帯を対象とする交流行事から育成会などの団体を対象とした行事の実施等
	根緒	地域コミュニティ	地区行事の実施	○			地区	区民全員参加による運動会と室内演芸大会を隔年で実施
	吹崎	地域コミュニティ	グランドゴルフ大会の実施	○			地区	

分野	対象地区	課 題	対 策（ 取 組 事 業 ）	実 施 時 期			実施主体	具 体 的 な 取 組 方 法
				短期	中期	長期		
	竹敷	地域コミュニティ	地区スポーツ大会の実施	○			地区	
	箕形	自治活動	自治活動の実施		○		地区	育成会・老人クラブの各種行事実施
その他	洲藻・竹敷	観光客のマナーアップ	観光客に対してのマナーアップ周知	○			市	観光客への広報、旅行会社やホテル・民宿等への指導

5. 終わりに

鶏鳴小学校区は、大型の商業施設が集中した人口集中地域と少子高齢化が進行した過疎地域が混在する校区です。住宅密集地においては、住民同士の交流が徐々に希薄になり、特筆すべき行事やイベントが行われていません。過疎地域においては、次世代を担う子どもの数も少なく、近い将来、自力で集落を維持することが困難になることが予想されます。

このような状況を打破するために、この「鶏鳴小学校区地域づくり計画書」の中で、住民一人ひとりが主人公であることを意識し、かつ、地域の連携を深めていく役目を担うことが重要です。

まずは、失われつつある人々のつながりを取り戻すため、「ふれあい」、「はなしあい」、「ゆずりあい」を地域に浸透させ、「今から」「一人から」「心から」を協働の目標として「まちづくり」をはじめます。

(資料) 地域づくり計画策定までの取組経過

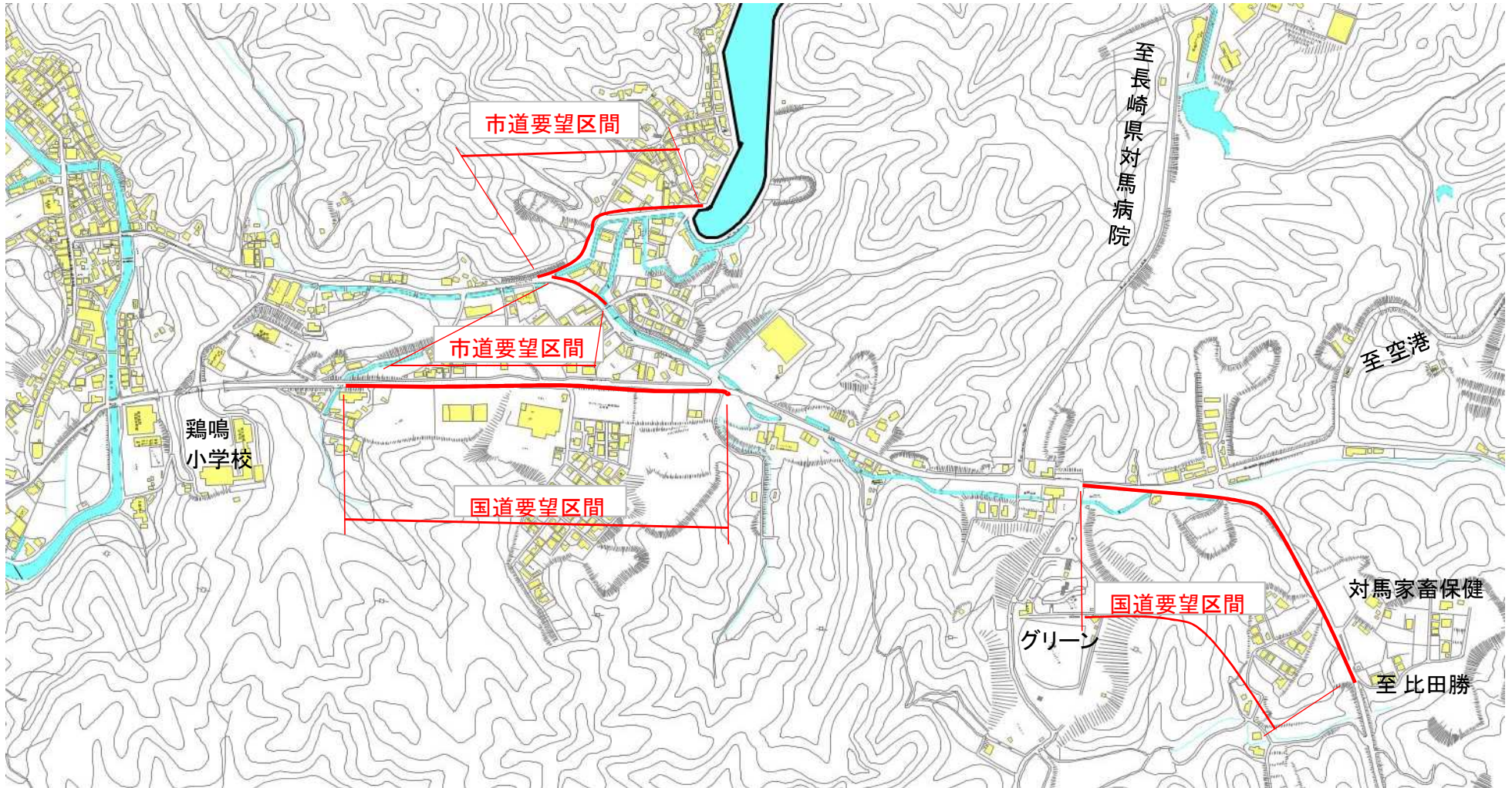
年	月	日	取 組 内 容	
23	5	18	第1回地域づくり計画策定地域マネージャー会議開催	
6	~	8	地域づくり計画住民アンケート調査(各地区別に実施)	
9	27		第2回地域づくり計画策定地域マネージャー会議開催	
10	~	12	各地区と担当地域マネージャーとの地域づくり計画についての検討	
12			各地区の地域づくり計画の集約(12月20日締切)	
23	12	24	集約された地域計画についての地域マネージャーと地区との協議	
24	5	2	地域づくり計画策定に係る鶏鳴小学校区サブリーダー会議	
5	18		第3回地域づくり計画策定地域マネージャー会議開催	
5	19		鶏鳴小学校区地域計画策定委員の選任	
5	~	8	各地区と担当地域マネージャーとの各地区計画の検討協議	
8	10		第1回鶏鳴小学校区地域計画策定委員会	
11	16		第2回鶏鳴小学校区地域計画策定委員会	
12			各地区計画の位置図、事業量の集約(12月14日締切)	
25	1	~	3	鶏鳴小学校区地域計画(案)についての各地区での検討協議
9	10		平成25年度 地域マネージャー研修会	
12	17		地域マネージャー校区会議	
26	1	7	鶏鳴校区地域マネージャー会議	
3	19		集落支援員選出委員会	
3	20		集落支援員(内部支援員)の推薦	
5	7		平成26年度 地域マネージャー校区会議	
5	23		総合計画作成 キックオフミーティング 「私たちの〇〇」宣言作成	
7	10		地域づくり計画作成に向けた第1回合同研修会	
7	~	9	地域づくり計画中学生アンケート調査(雑知中学校)	
10	8		地域づくり計画の作成とスケジュールの確認	
27	5	18	平成27年度 地域マネージャー校区会議 地域計画策定委員の選任	
8	10		地域づくり計画策定委員会	
8	24		地域づくり計画策定委員会	
9	3		地域づくり計画策定委員会	

※ それぞれの地域会議は、掲載していません。

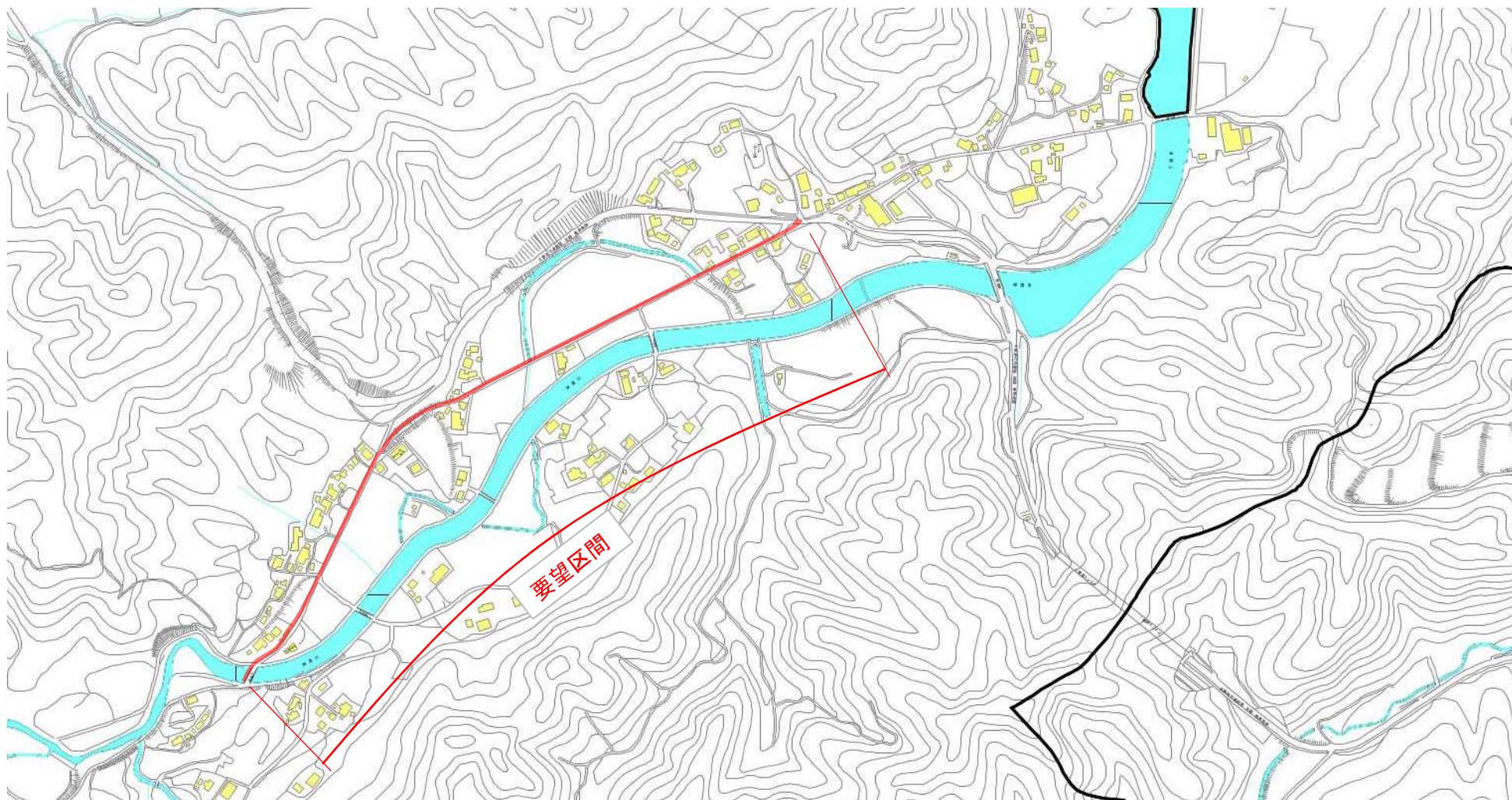
二級河川雑知川環境整備



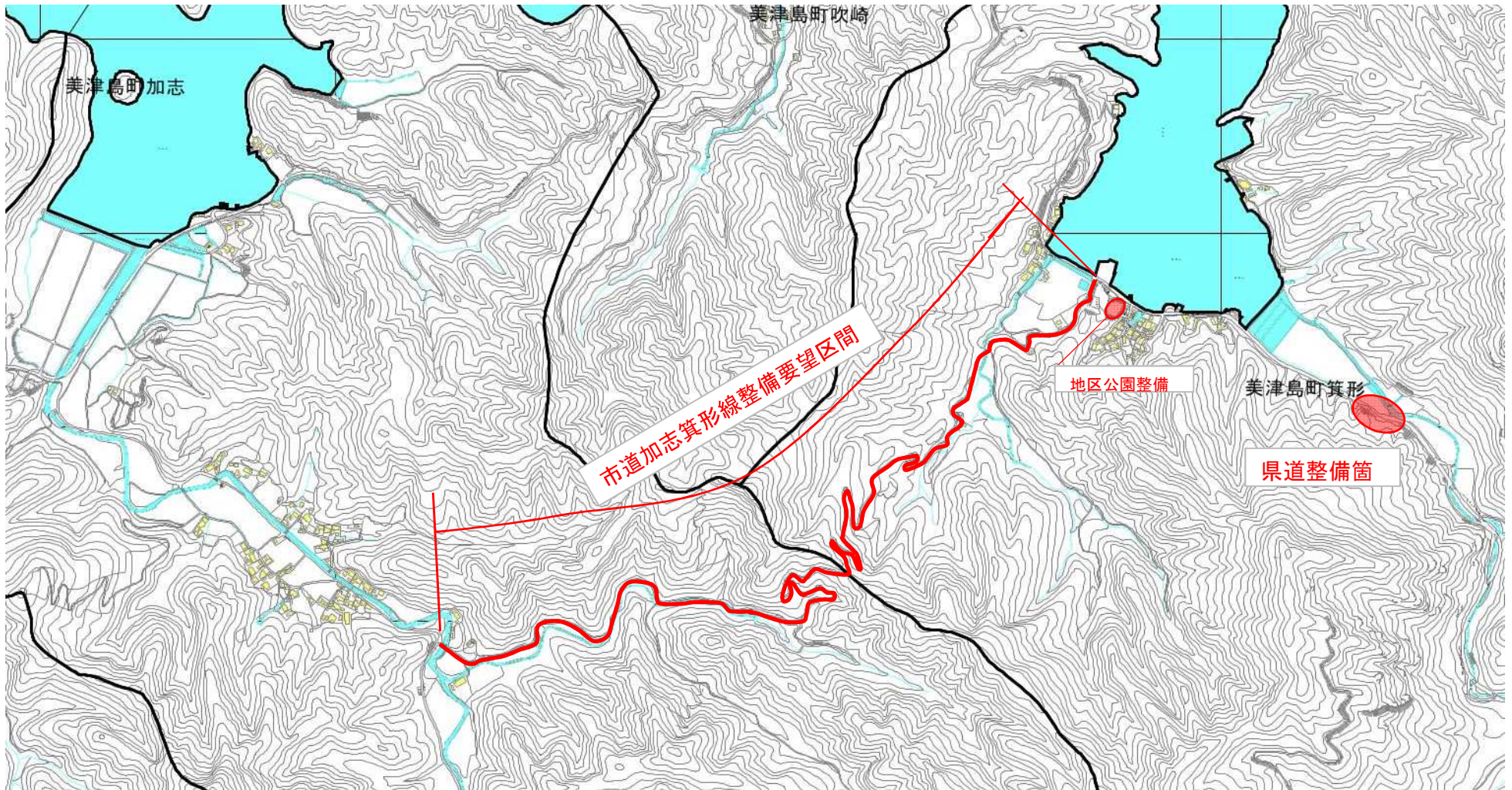
歩道の整備(瀬原・樽ヶ浜地区)



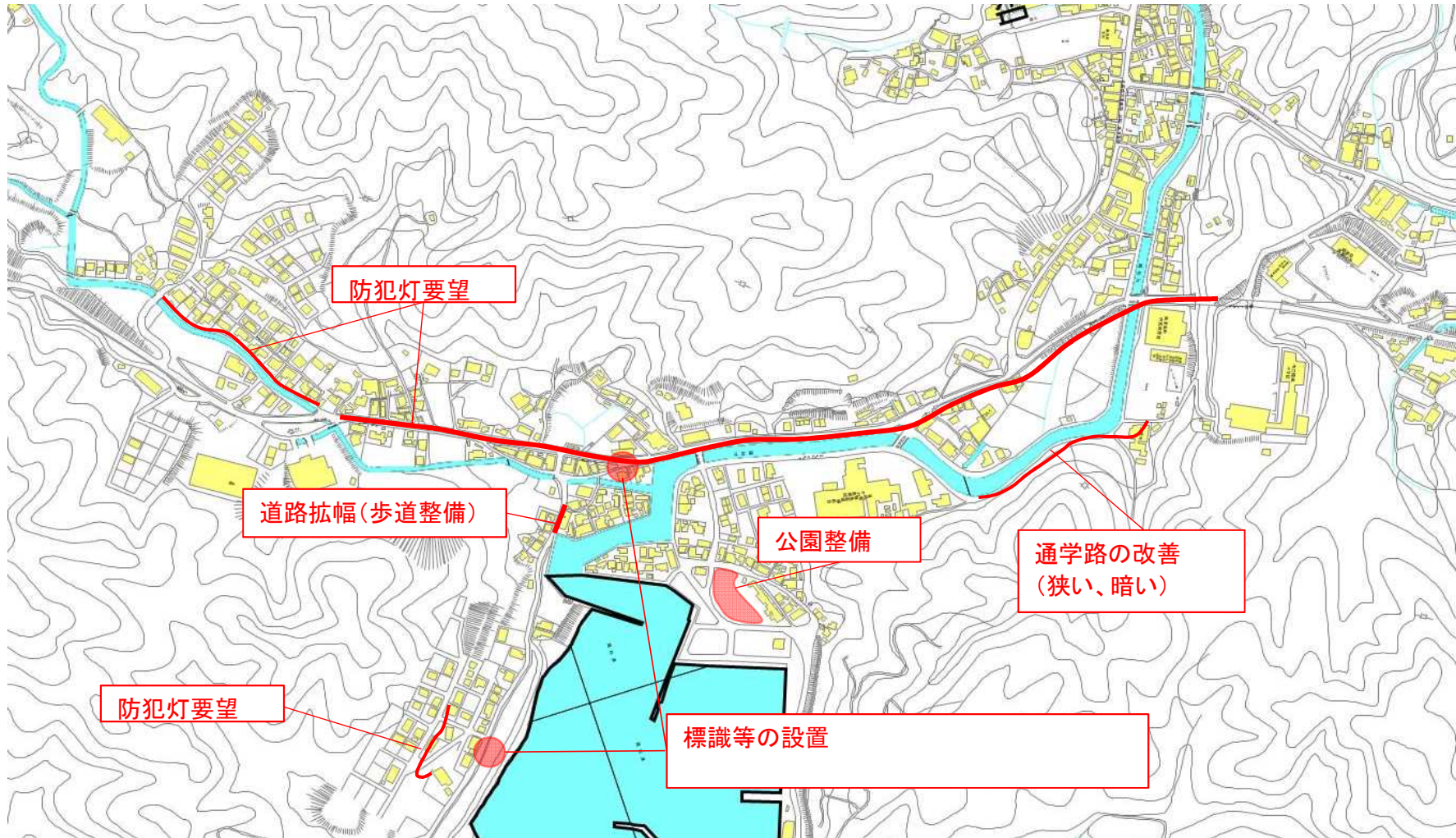
市道道路拡幅整備及び交通規制(洲藻地区)



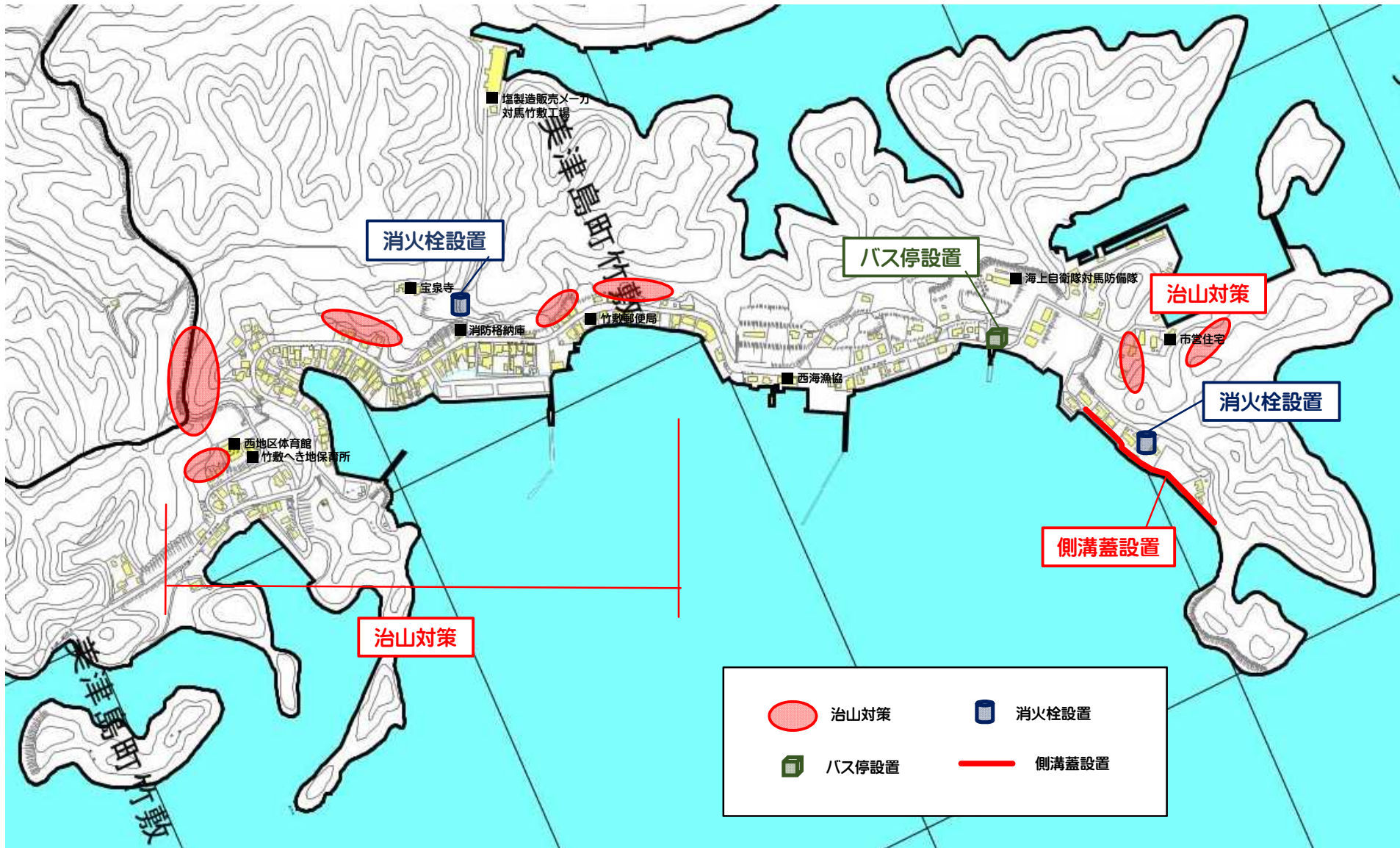
道路整備(箕形地区)



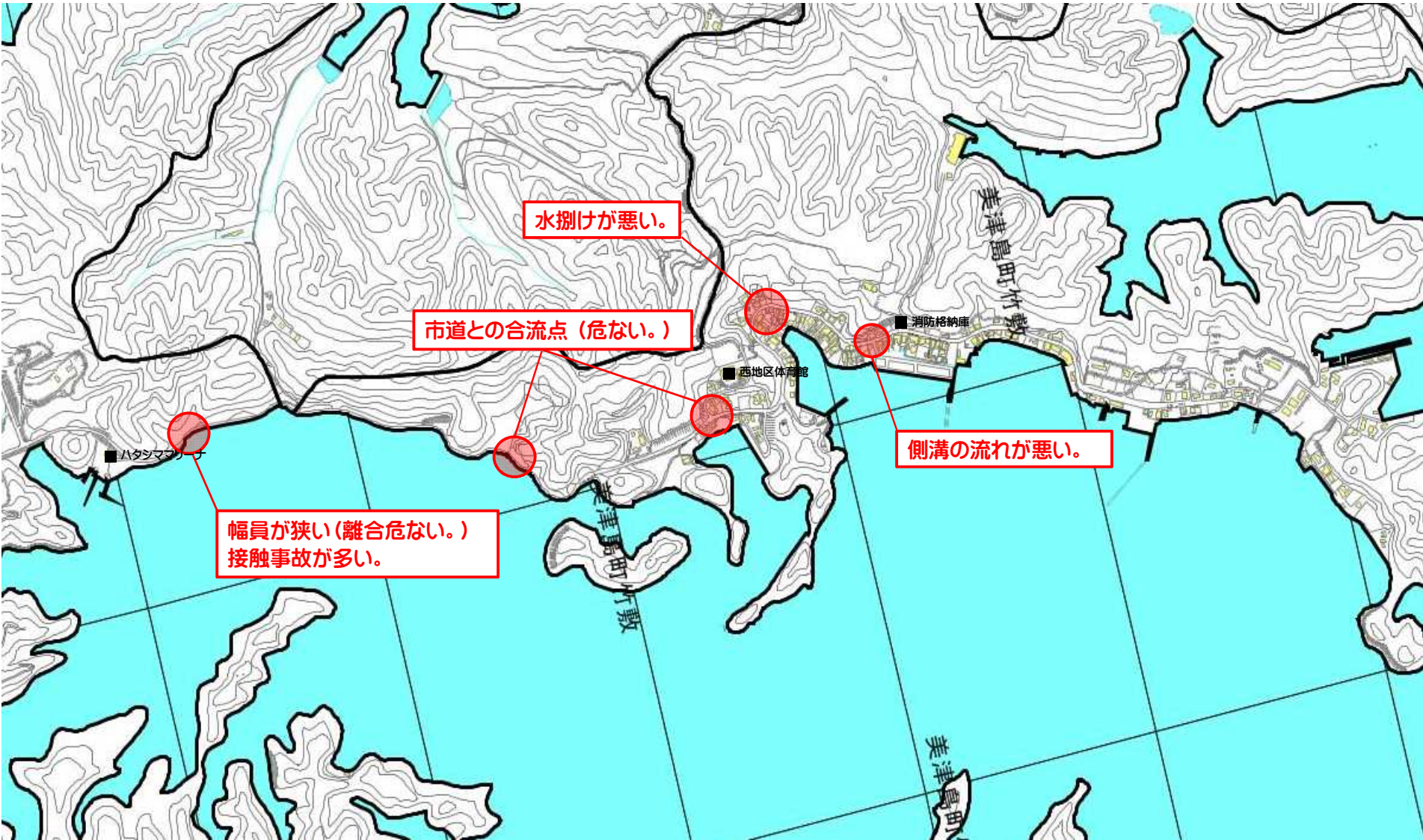
防犯灯等要望(宮の下・高浜・西高浜地区)



竹敷地区



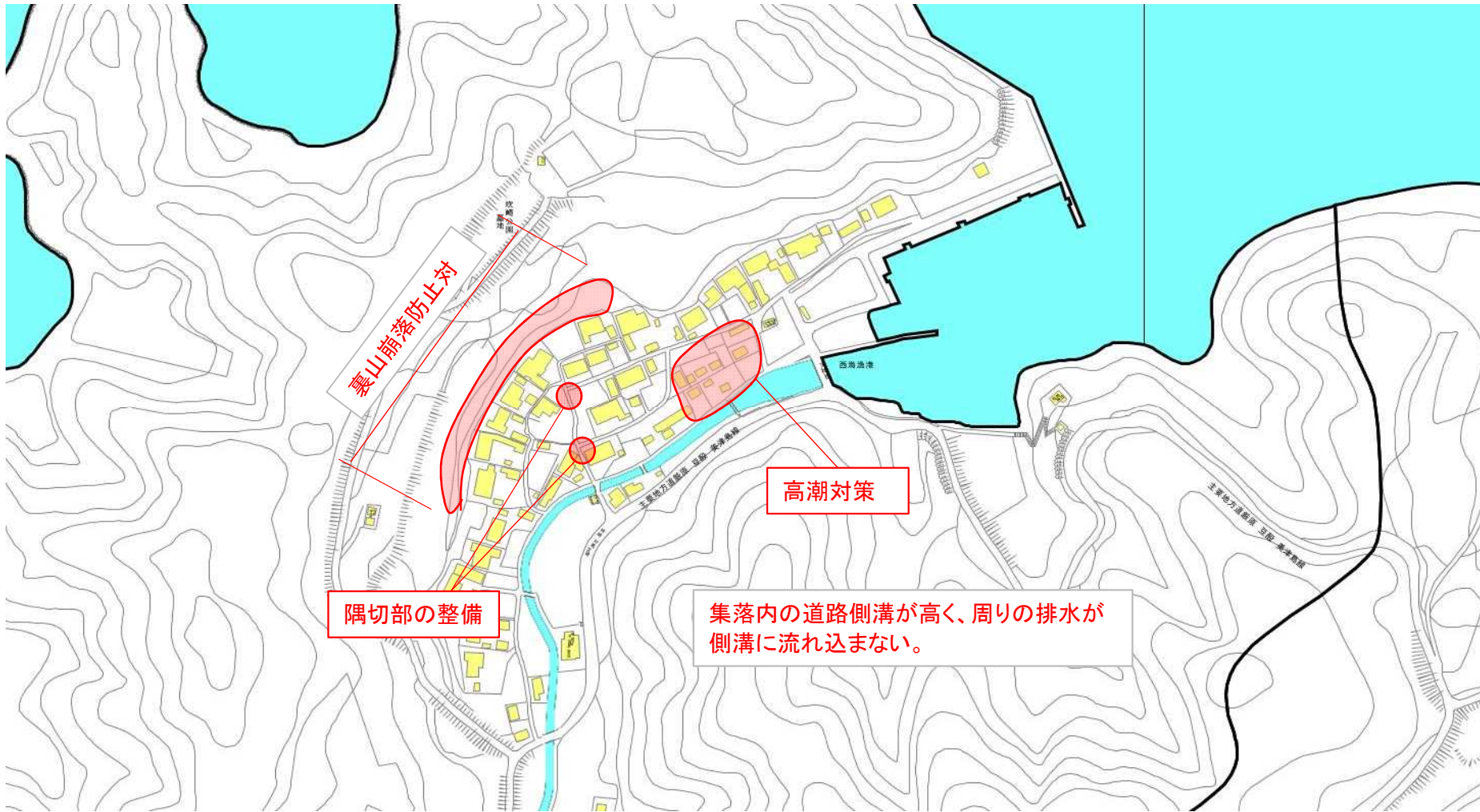
県道改修（竹敷地区）



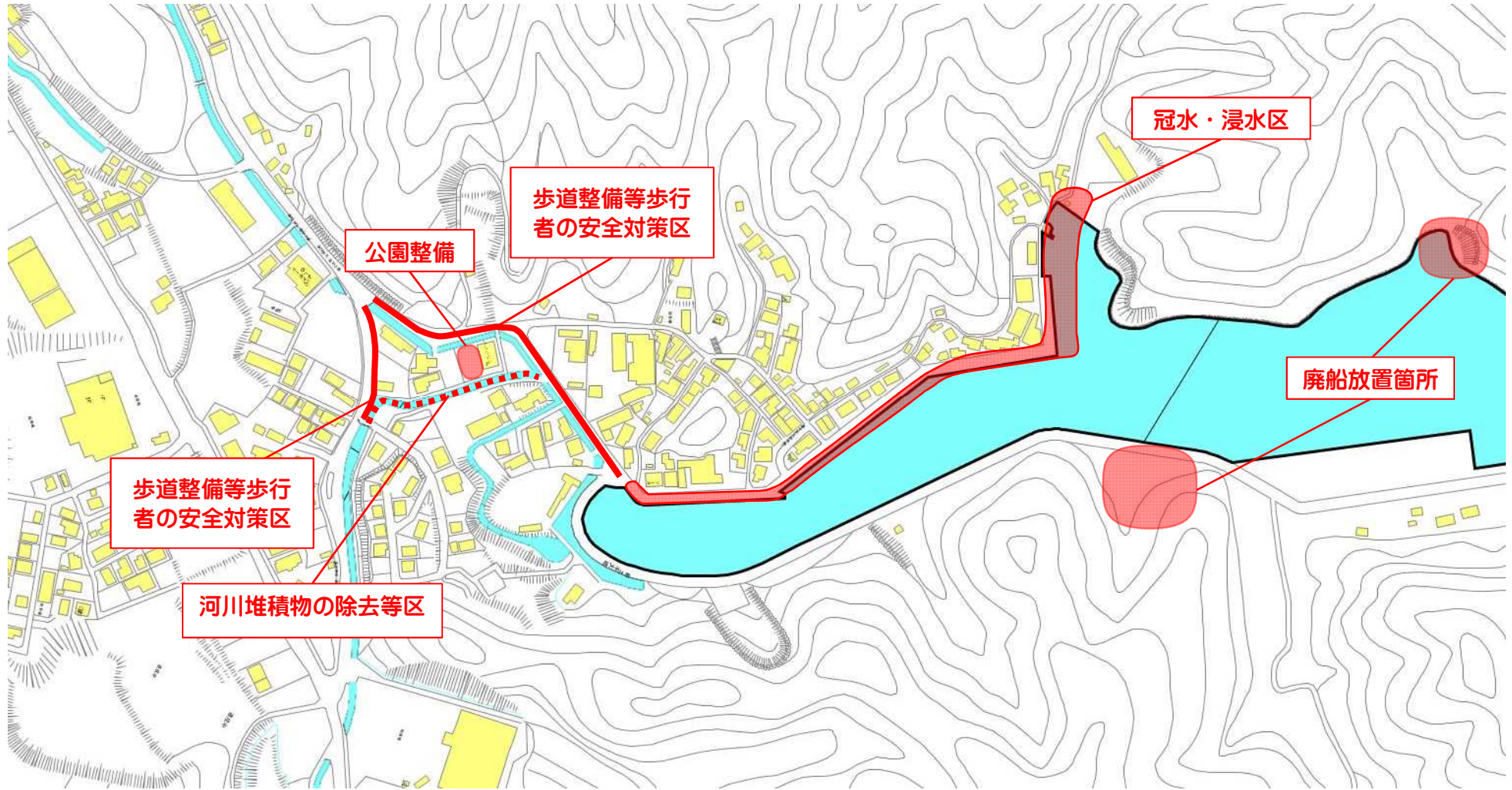
林道整備(吹崎地区)



吹崎地区



要望箇所(樽ヶ浜地区)



市道整備要望(本町～日の出)

